

みんなで伸ばそう善意の手

平成 29 年度事業報告書

善意のかけ橋

公益財団法人豊橋善意銀行

平成 29 年度事業報告書

善意のかけ橋 公益財団法人豊橋善意銀行

豊橋善意銀行は皆様の社会奉仕、たすけあいの善意による金銭・物品・ボランティア活動などをお預かりし、それらの善意をすべて社会福祉施設・要援護世帯等支援を必要とする方々のため活用(贈呈)して福祉の向上に努めています。

平成 29 年度は「東日本大震災救援募金」「平成 28 年熊本地震救援募金」を継続し、新たに「平成 29 年北九州豪雨災害救援募金」を実施しました。寄せられた義援金は被災地に全額お送りしました。また、本行は通常予定行事を計画通り実施でき、創立から 53 年目を終えることができました。心から感謝申し上げます。

ここに「預託金」「預託物品」「ボランティア活動」「運営」の 4 部に分けて、事業報告します。

預 託 金 の 部

1. 預託金の受入れ

善意の預託金は、一般預託金と指定預託金に分け、受入れをしました。

(1)受入総額 958 件 金 22,131,862 円

(2)受入れの内容別内訳

【一般預託金】

項 目	件 数	受 入 金 額 (円)	備 考
① 自 由 預 託 金	496	11,207,501	(寄付金収益含む)
② 誕 生 日 献 金	61	984,120	
③ チャリティーボックス募金	231	1,457,999	
小 計	788	13,649,620	(前年比 65.1%)

【指定預託金】

項 目	件 数	受 入 金 額 (円)	備 考
① 一 般 指 定 預 託 金	31	1,024,039	
② 災 害 難 民 指 定 預 託 金	103	6,649,697	(前年比 28.5%)
③ 交 通 遺 児 指 定 預 託 金	24	759,506	
④ 施 設 児 高 校 進 学 支 援 金	8	40,000	
⑤ 母 子 福 祉 支 援 金	4	9,000	
⑥ 肢 体 不 自 由 児 支 援 金	0	0	
小 計	170	8,482,242	(前年比 33.9%)

(3)預託金活動の説明

① チャリティーボックス募金設置箇所

i 常設募金箱 合計 632 ヶ所

喫茶店、大型店、会社、商店、金融機関、寿司屋、歯科医院、他

ii 催事用貸し出し募金箱

記念式典、記念セール、記念パーティー、発表会などに随時貸出(足付き、肩掛け式あり)

2. 預託金の活用

預託されたお金は、豊橋を中心とした東三河地域の各方面の励ましを必要とする人々のために活用しています。その活用先は、次の 5 分野で、原則として必要な品物を購入し供与している。

(注) 預託金活用の件数につき、支援受益人数か、支援施設又団体数か、又は、一事業経費出金件数か、或いは、寄付者人数か等、いずれが適切かを検討の結果、件数を数えず、活用金額のみで報告することとしています。

(1)活用総額 金 18,904,171 円

(2)事業別活用金額

【一般預託金】

支援事業別	活用金額(円)	備考
① 福祉施設関係支援事業	4,896,087	前年比 113.4%
② 福祉団体関係支援事業	1,131,071	前年比 190.0%
③ 要援護者関係支援事業	547,560	前年比 26.4%
④ ボラ関係活動支援事業	2,285,695	前年比 85.6%
⑤ 社会啓発活動支援事業	1,411,694	前年比 93.8%
小 計	10,272,107	前年比 92.0%

【指定預託金】

支援事業別	活用金額(円)	備考
① 一般指定預託金	1,019,039	前年比 127.3%
② 災害難民指定預託金	6,704,697	前年比 28.8%
③ 交通遺児指定預託金	697,080	前年比 88.5%
④ 施設児高校進学支援金	211,248	前年比 106.2%
小 計	8,632,064	前年比 33.9%

(3) 預託金事業別内容

【一般預託金の具体的活用】

① 福祉施設関係支援事業 《4,896,087 円》

- i 福祉施設の行事、スポーツ大会その他の活動の支援
- ii 善銀サンタ等を通じての年末たすけあい希望品の供与
- iii 新幹線ミニ旅行の実施
- iv 福祉施設、里親宅からの小中学校入進学及び、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈
- v ボランティア里親土産
- vi 観光バスを利用してバスピクニックの実施
- vii その他

② 福祉団体関係支援事業 《1,131,071 円》

- i 豊橋障害者(児)福祉団体連合協議会の行事他の支援
- ii 豊橋身体障害者(児)福祉団体連合会の行事他の支援
- iii 豊橋身体障害者協会の行事支援
- iv 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会行事他の支援
- v 豊橋市手をつなぐ育成会の行事他の支援
- vi 豊橋市母子福祉会の行事支援、小学校入学・中学進学祝品贈呈
- vii 障害者はたちのつどい行事支援
- viii かたつむりの会他行事支援
- ix その他

③ 要援護者関係支援事業 《547,560 円》

- i 一人暮らし在宅老人(88 歳以上)の支援
- ii 小中学校入進学、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈

④ ボランティア関係活動支援事業 《2,285,695 円》

- i 善意フェスティバル 2017 の開催
- ii 高校生夏休みボラ体験活動の実施
- iii 愛の年賀状活動の実施
- iv 善銀サンタ施設訪問活動の関連
- v ボランティア育成及び連絡協議会活動の推進
- vi ボランティア保険の奨励一部保険料負担及び行事保険料
- vii ボランティア活動に伴う機材、資材の購入修理

- viii 貨物自動車等の経費修理等
- ix その他

- ⑤ **社会啓発活動支援事業** 《1,411,694 円》
 - i ポスター、年末チラシ等による啓発
 - ii 善意タオル等関連資材の整備
 - iii 倉庫借用代
 - iv その他

【指定預託金の具体的活用】

- ① **一般指定預託金** 《1,019,039 円》
 - i 福祉施設への指定金
 - ii 福祉団体への指定金
 - iii 福祉支援団体への指定金
 - iv 福祉教育振興基金
- ② **災害難民指定預託金** 《6,704,697 円》
 - i 平成 28 年熊本地震義援金
 - ii 日本赤十字社(東日本大震災義援金)
 - iii 東日本大震災ふくしまこども寄付金(東日本大震災義援金)
 - iv 平成 29 年九州北部地方豪雨災害義援金
- ③ **交通遺児指定預託金** 《697,080 円》
 - i 交通遺児高校生へ奨学金の給付※
 - ii 交通遺児の進入学、卒業等に祝金の贈呈
 - iii 交通遺児へ年末激励金の贈呈
- ④ **施設児高校進学支援金** 《211,248 円》
 - i 高校進学生徒電子辞書贈呈

(4)「交通遺児高校進学奨学金給付事業」※

- ① 目的 交通事故により親を失う不幸を克服し高校進学する生徒に、奨学金を贈り支援激励するもの。
- ② 性格 奨学金は修学終了後に返済を要しない「給付」とし、かわりにボランティア活動への自発的参加をすすめて行くもの。
- ③ 財源 本行に寄せられる交通遺児指定預託金を充当
- ④ 奨学生数 5名(男子2名、女子3名)
内訳(3年生1名、2年生4名)
- ⑤ 奨学金額 月額 10,000 円 (3カ月分を年4回に分け本人口座に振り込む)
- ⑥ 奨学実績 金額 604,320 円也 ※振込手数料含む
- ⑦ 事業開始 昭和 61 年 10 月 1 日
(当初 5,000 円、平成 5 年度から 8,000 円、平成 11 年度から 10,000 円に改定)

預 託 物 品 の 部

1. 物品預託総件数

(1)物品の善意預託 601 件 (順不同)

品 名	点 数	品 名	点 数	品 名	点 数	品 名	点 数
米・玄米	2,830 kg	本ハセ ^レ 甘露煮	16 kg	夏みかん	50kg	Tシャツ他	2,200 点
餅	435 kg	CD-R	86 枚	サニーレタス	17 箱	ゼリー・羊羹	3,100 箱

茶葉	20 kg	ミニゲーム	150 本	みかん・りんご	100 箱	メロン	20 玉
海苔・海苔ギフト	12 箱	かぼちゃ	70kg	さつま芋	20kg	クリスマスケーキ	40 個
花かつお	30 袋	ねぎ	120袋	スイカ	69 玉	味噌	430kg
漬物	350 袋	キウイ	605 個	豊橋祇園祭招待券	100 枚	その他菓子	多数
手作りマフラー他	70 点	すき焼きのたれ	360 本	マックカード	10 万円分	衣類	多数
子ども用歯ブラシ他	211 点	手提げ袋	133 袋	商品券等	28,000 円分	使用済切手	多数
洗剤・石鹸	193 点	寒天菓子	480 箱	カレンダー	174 本	ベルマーク	多数
ぞうきん	100 枚	醤油	80 本	コンサート招待券	174 枚	アルミ缶・プルタブ	多数
タオル	522 枚	クリスマスブーツ	300 点	プール招待券他	120 枚	牛乳パック	多数
布団・毛布・枕	52 枚	ハーベキューソース	240 本	プロ野球チケット	62 枚	その他の物品	多数

【注】上記には、豊橋善意銀行「第44回市民チャリティーバザー」の協力物品は含みません。
(バザー報告は(3)参照)

(2)物品の内、収集ボランティア品について

品名	件数	実績	kg単価	換価額	備考
アルミ缶等	184	約1,483kg	約60円	88,992円	昨年55,080円
牛乳パック※	51	約162,432枚	1円	5,414円	昨年938円
使用済切手	179	日本キリスト教海外医療協力会へ現品を寄贈、豊橋郵趣会にも一部販売			

※牛乳パック換金額については、平成30年1月売却分まで(2月以降の売却分は平成30年度へ繰り越し)

2. 物品預託の使いみち

(1)一般物品 随時次のところへ配布

配布先	件数	配布先	件数	配布先	件数
福祉施設	592	福祉団体	25	生活困窮世帯	439
父子・母子世帯	2	その他	13		
合計 1,071 件					

(2)衣料品

① 無料配布会の開催 要援護世帯を対象

開催日	会場	来会者数	備考
2月24日(土)	豊橋市八町地域福祉センター	36名	前年比85.7%

(3)「第44回市民チャリティーバザー」寄付報告

- ① 提 唱 公益財団法人豊橋善意銀行
- ② 主 催 第44回市民チャリティーバザー実行委員会
- ③ 後 援 豊橋市、豊橋商工会議所、中日新聞社
- ⑤ 協 賛 豊橋善意銀行ボランティア連絡協議会
- ⑥ 協力団体 豊橋市自治連合会、業界等130協力団体
- ⑦ 期 間 平成29年8月31日(木)～9月3日(日)
- ⑧ 会 場 開発ビル(駅前大通)6階特設会場
- ⑨ 献品点数 103,512点
- ⑩ 売上総額 7,202,326円也 (協力金含む)
- ⑪ 開催経費 3,760,876円
- ⑫ 収 益 金 3,659,442円 (チャリティーバザー実行委員会より豊橋善意銀行へ収益金全額寄付)
- ⑬ 収 益 活 用 88歳以上の1人暮らし在宅老人へ薬用ハンドソープ贈呈、及び、善意銀行活動の推進に活用

ボランティア活 動 の 部

1. 登録、斡旋事業

(1)登録ボランティア一覧表

奉仕部門別	団体（人数）	個人(名)	合計(件)（人数・名）	備考
1. 労力奉仕	84（7,592）	355	439（7,947）	
2. 技術奉仕	43（915）	37	80（952）	
3. 技術指導	24（2,584）	38	62（2,622）	
4. 芸能慰問	85（5,259）	20	105（5,279）	
5. 招待奉仕	24（310）	50	74（360）	
合計	260（16,660）	500	760（17,160）	

(2)幹旋及び自主継続によるボランティア活動の状況

奉仕部門別	奉仕内容数（種）	件数（件）	備考
1. 労力奉仕	25	2,595	
2. 技術奉仕	11	161	
3. 技術指導	19	165	
4. 芸能慰問	16	85	
5. 招待奉仕	23	37	
合計	94	3,034	

【注】 東三河福祉施設の中でボランティア活動状況報告された42施設及び本行活動の状況の報告になります。部門別ボランティア活動の詳細は、7ページ以下の4. 奉仕部門別の活動内容の欄をご参照下さい。

2. 推進事業

(1)『善意フェスティバル 2017』の開催(通算 35 回目)

ボランティアと心身障害児者で小グループを編成し一緒に行動する中で、理解と友愛の輪を広げようと開催しました。（一般来園者の自由参加も歓迎している）

- ① 日 時 平成 29 年 5 月 28 日(日) 午前 9 時 40 分から午後 1 時 38 分
- ② 会 場 豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」
- ③ 参加者 約 2,350 名
 - i. ボランティア関係（63 団体、企業、高校、他 計 1,822 名）
 - ii. 心身障害児者関係（12 施設、7 福祉団体、計 528 名）
- ④ 行事内容 i. ゲームコーナー ii. 模擬店コーナー iii. 福祉体験コーナー iv. レクコーナー
v. 野外ステージコーナー

(2)ボランティア里親活動

福祉施設の子供で、お盆やお正月に事情で一時帰宅出来ない子を、ボランティアの家に連れて行ってもらい、家庭の生活を経験させながら励ます活動です。

- ① 夏期ボランティア里親(第 38 回目)
 - i 期 間 平成 29 年 8 月 10 日(木)～15 日(日)の間
 - ii 委託児数 3 養護施設 8 名(保留 0 名)
 - iii 日 数 2 泊 3 日～6 泊 7 日
 - iv ボランティア里親数 7 世帯
- ② 年末年始ボランティア里親(第 36 回目)
 - i 期 間 平成 29 年 12 月 28 日(木)～平成 30 年 1 月 4 日(木)の間
 - ii 委託児数 3 養護施設 10 名(取消 0 名)
 - iii 日 数 2 泊 3 日～7 泊 8 日
 - iv ボランティア里親数 8 世帯

(3)高校生夏休みボランティア体験奉仕活動(第 36 回目)

東三河地域の高校生に、夏休み期間中に奉仕活動で汗を流す体験をし、福祉への理解を深めようと、呼びかけたもの。

- ① 実施期間 平成 29 年 7 月 16 日～8 月 31 日の間

- ② 参加高校 12 高校 278 名(内豊橋商業高等学校は第2学年のカリキュラムとして参加)
- ③ 奉仕先 24 施設
- ④ 奉仕内容 清掃、草取り、学習指導、話し相手、遊び相手、スポーツ活動、療育活動、保育活動、夏祭り手伝い、模擬店手伝い、食事配膳、レクリエーション、作業見守り、等

(4)福祉施設小学3年児招待「新幹線ミニ旅行」(第 42 回目)

親と一緒に旅行等に行く機会に恵まれない福祉施設の児童に、幼いころの心に残る思い出を作ってあげようと、小学校 3 年生になった児童を招待する活動を始めたもの。施設児童の熱い期待が寄せられる活動となっています。

- ① 実施 平成 29 年 11 月 3 日(金・祝) 午前 8 時 20 分～午後 5 時 10 分
- ② 招待児童等 6 福祉施設 23 名
- ③ 協力ボランティア 10 名
- ④ 行先 愛知県名古屋港水族館、展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船「ふじ」、他
- ⑤ 乗物 行き＝新幹線→東海道線→地下鉄
帰り＝地下鉄→東海道線→新幹線

(5)愛の年賀状奉仕活動(第 37 回目)

福祉施設でお正月を迎える人達に、ボランティアから心を込めた年賀状を送ってもらい、心の友となって励ましてもらおうとするもの。

- ① 実施期間 平成 29 年 12 月 1 日(火)～12 月 31 日(土)
- ② 対象者 47 施設 1,364 名
- ③ 協力ボランティア 個人 52 名、36 団体(1,196 名) 合計 1,248 名
- ④ その他 年賀状は本行で用意

(6)善銀サンタ施設慰問奉仕(第 52 回目)

年末たすけあい活動の中心として、本行の役員がサンタ役を奉仕し、訪問を希望される施設を訪問、入居者一人ひとりにプレゼントと激励の言葉を贈るものです。

- ① 実施期間 平成 29 年 12 月 1 日(金)～9 日(土)
- ② 慰問先 東三河 26 施設 2,913 名
- ③ 奉仕役員 45 名
- ④ プレゼント品 入居者:希望される衣料品等とお菓子

3. 整備、育成事業

(1)ボランティア保険加入促進

ボランティア活動参加者が、安心して活動に取り組めるようにする環境整備の一環として、加入をすすめているものです。

- ① 加入ボランティア 24 団体 252 名、個人 38 名、計 290 名
- ② 保険料 本人負担 100 円～ プランにより異なる
- ③ 補助 豊橋善意銀行 150 円 但し、高校生、里親については、本行で本人負担分も補助
- ④ 適用事例 平成 29 年度 0 件

(2)ボランティア活動貸出器材

ボランティア活動の用に供するために、次の器材の無料貸出しを行いました。

器材名	回数	器材名	回数	器材名	回数
綿菓子機	47	テント	7	ビデオプロジェクター	2
ポップコーン機	19	ちょうちん	1	紅白幕	5
かき氷機(手動・電動)	23	サンタ衣装	7	合計	273
放送器材一式	1	短期貸出用募金箱	161		

(3)豊橋善意銀行ボランティア連絡協議会

- ①各種行事の共催、後援
- ②ミニチャリティーバザー実施(11回)
- ③新年会・親睦バス旅行の実施

4. 奉仕部門別の活動内容と件数

※件数及び種類は、関係福祉施設(42)受入れ報告書と本行活動を元に算出しました。

(1) 労力奉仕部門 (25種類 2,595件)

特別な技術や資格を必要としない、誰でも参加出来る部門で、福祉施設、一人暮らし老人宅ほかで、幅広い奉仕活動が行われた。

奉仕内容		
環境整備	募金活動	洗濯物たたみ
清掃・大掃除	ガラス拭き	衣類縫製
シーツ交換	ベルマーク整理	庭木剪定
入(通)所者支援	愛の年賀状	業務補助
外出付添	行事手伝い	作業手伝い
保育手伝い	生活介助	食事手伝い
傾聴	ふれあい	コミュニケーション
喫茶手伝い	販売支援	その他
だっこ	食事作り	

(2) 技術奉仕部門 (11種類 161件)

特技、資格を持つ人が、福祉施設などで専門的な活動を、ボランティアとして行って下さいました。

奉仕内容		
理容・美容	読み聞かせ	家屋修繕
耳鼻科検診	手芸裁縫・編み物・織物	マッサージ
合唱伴奏	クラブ活動指導	その他
庭木剪定	バルーンアート	

(3) 技術指導部門 (19種類 165件)

特技、資格を持つ人が、施設入居者、在宅障害者等に、その技能、技芸他の指導をして下さいました。

奉仕内容		
習字指導	算盤指導	学習指導
ピアノ	茶華道	テーブルマナー
舞踊民謡	フラワーアレンジメント	絵画
クレイアート	折り紙	音楽
卓球	体操	その他
園芸	農作業	

(4) 芸能慰問部門 (16種類 85件)

日頃研鑽の芸をもって、福祉施設、福祉団体、地域老人クラブ、敬老会等を慰問して下さいました。

奉仕内容		
マジック	ギター	大正琴
フラダンス	剣舞	民謡舞踊
歌謡	よさこい	和太鼓
アコーディオン	オカリナ	バンド演奏
落語・漫談	三味線	その他
民謡	ハーモニカ	

(5) 招待奉仕部門 (23種類 37件)

施設入居者を招待し、激励、社会勉強、ふれあいの機会等を提供して下さいました。

奉 仕 内 容		
うどん	野外活動	プール
焼肉	夏祭り	お好み焼き
サーカス	寿司	みかん狩り
七五三祈祷	柿狩	テーブルマナー
花火大会	芋ほり	観光バスツアー
乗船・クルージング	餅つき	旅行
プロレス	プロ野球	ブルーベリー狩り
ミュージカル	クリスマス会	その他

5. 愛知県善意銀行連絡協議会事業

(1) 第27回愛知県善意銀行ボランティア交流研修会参加

- ① 日 時 平成29年9月29日(金) 午前10時30分～午後3時
- ② 会 場 蒲郡市勤労福祉会館 愛知県下6 善意銀行 で開催
- ③ 参加者 ボランティア 7名、職員 2名、
- ④ 内 容 午前：各行ボランティア活動発表、意見交換
午後：「生命の科学館」「ラグーナ蒲郡」見学

運 営 の 部

1. 財 政

(1) 基本財産 公益財団法人の基本財産として、国債、定期預金等で管理

- ① 現 在 額 金 150,100,000 円(国債は額面)
- ② 収 益 金 善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(2) 運営積立資産

- ① 現 在 額 金 20,000,000 円(定期預金)
- ② 収 益 金 善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(3) 財政調整積立資産 有志による特別寄付を受け、寄付者の意向により、基本財産の造成又は、運営費の支援に活用するもの。

- ① 現 在 額 金 3,800,032 円
- ② 平成29年度 基本財産への組み入れ：0円

(4) 維持会費 有志による維持会員制をもって、本行事務局運営勘定を賄うもの。

- ① 会 費 金 額 法人:1口 10,000円以上(口数は任意)
個人:1口 2,500円以上(口数は任意)
- ② 収 納 額 6,886,210円
- ③ 維持会員数 事業所・団体 809件、個人 1,730件

2. 理事会、評議員会、評議員選定委員会の開催

(1) 第1回理事会

- ① 期 日 場 所 平成29年5月18日(木) 豊橋商工会議所 402号室
- ② 議 題 i.平成28年度事業報告、同会計決算、ii.常務理事報酬の改定について、iii.定時評議員会の開催について、

(2) 第2回理事会

- ① 期 日 場 所 平成29年10月17日(火) 豊橋商工会議所 403号室
- ② 議 題 i 平成29年度事業活動及び予算執行状況について、ii.平成29年度「年末たすけあい

活動」事業計画について、iii. 役員の1部変更について、iv. 第2回評議員会の開催について、

(3) 第3回理事会

- ① 期 日 場 所 平成 30 年 3 月 8 日(木) 豊橋商工会議所 404 号室
- ② 議 題 i.平成 30 年度事業計画と収支予算について、ii.個人情報取扱規程について、iii.週休日及び勤務時間の割振り変更について、iv.臨時評議員会開催について、

(1) 定時評議員会

- ① 期 日 場 所 平成 29 年 6 月 8 日(木) 豊橋商工会議所 404 号室
- ② 議 題 i.平成 28 年度事業報告の承認と収支決算の承認、ii.「評議員」「理事」「監事」の選任について、iii. 常務理事の報酬改定について

(2) 第2回評議員会

- ① 期 日 場 所 平成 29 年 10 月 31 日(火) 豊橋商工会議所 502 号室
- ② 議 題 i.評議員の一部交替について、ii.理事の一部交替について、

(3) 第3回評議員会

- ① 期 日 場 所 平成 30 年 3 月 29 日(木) 豊橋商工会議所 402 号室
- ② 議 題 i.理事職の異動に伴う交替について、

3. 関係会議、会合等の開催

(1) 善意銀行連絡協議会関係 (愛善連:愛知県善意銀行連絡協議会、全善連:全国善意銀行連絡会)

- ① 愛善連総会 平成 29 年 5 月 25 日(木) 名古屋市 中日新聞社 2 階
- ③ 全善連総会 平成 29 年 10 月 24 日(火) 中日新聞社北館 4 階ホール
- ③ 全善連研修会 平成 29 年 10 月 25 日(水) 岐阜県高山市

4. 広 報

- ①ポスター掲出
 - i 平成 29 年 7 月 1 日(土) チャリティーバザー献品依頼(協力団体配布)
 - ii 平成 29 年 12 月 1 日(金) 年末たすけあい募金協力依頼(協力団体)
- ②チラシ配布
 - i 平成 29 年 7 月 1 日(土) チャリティーバザー献品依頼(市内全戸配布)
 - ii 平成 29 年 12 月 1 日(金) 年末たすけあい活動協力依頼(市内組回覧)
- ③豊橋善意銀行だより発行
 - i 平成 29 年 6 月 15 日付(通巻 173 号)(組回覧)
平成 28 年熊本地震災害義援金受付、平成 28 年度事業報告、預託者・維持会費納入者紹介、第 35 回記念チャリティー芸能大会開催予告ほか
 - ii 平成 29 年 8 月 1 日(火)付(通巻 174 号)(組回覧)
豊橋善意銀行紹介、「第 44 回市民チャリティーバザー」実施予告、「善意フェスティバル 2017」の開催報告、預託者紹介ほか
 - iii 平成 29 年 11 月 1 日(水)付(通巻 175 号)(組回覧)
「第 44 回市民チャリティーバザー」実施報告、年末たすけあい活動の協力お願い、寄附金控除ができることの広報、預託者・維持会費納入者紹介ほか
 - iv 平成 30 年 2 月 1 日(火)付(通巻 176 号)(組回覧)
平成 29 年度年末たすけあい活動の報告、「第 16 回チャリティー芸能祭」の開催予告、第 44 回市民チャリティーバザー収支報告、預託者・維持会費納入者紹介、預託品活用報告ほか
- ④ 12 月 1 日「善意の日」記念行事の実施
 - i 障害者福祉サービス事業所「授産所ふくふく」で、「記念の集い」開催、豊橋マジッククラブ、TFM 合唱団のコーラス
 - ii 街頭募金(豊橋駅前一带)

iii ミニチャリティーバザー開催(豊橋駅前南口広場)

⑤ ラジオ放送

i FM豊橋 毎週金曜日午後1時30分頃～(約8分)

⑥ 新聞

i 中日新聞社、東愛知新聞社、東海日日新聞社…週間報告、及び、随時依頼

ii 一般新聞社 随時依頼

⑦ ホームページ

平成14年11月1日よりホームページ開設。平成25年11月1日より刷新する。善意銀行活動について随時掲載。

URL <http://toyohashi-zengin.com>

メールアドレス info@toyohashi-zengin.com

以上